

# 多目的ホールの湿度管理に貢献

うるむ  
大規模空間加湿器 潤霧®

## 風邪やインフルエンザ、呼吸器系の体調不良を訴える方の割合が減りました。

導入事例インタビュー

医療法人翠和会 養神館病院 山崎 恭子 様

取材協力(左より):織田 由里様、米屋 隆様、山崎 恭子様

### ユーザー紹介 医療法人翠和会 養神館病院様

精神科・神経科領域を専門とされており、精神医療の技術向上を目指し、患者さまが安心して日常生活を過ごせるよう、奉仕の精神をもって接することに努めておられます。また地域の方が精神医療に理解を深められるよう活動され、スムーズな医療で患者さまが回復できる環境づくりを実践されています。

今回はそんな養神館病院様に導入いただいた大規模空間加湿器「潤霧®」についてお話を伺いました。

### 潤霧®導入のきっかけは？

2014年2月に第一ボデー株式会社さまから寄付していただいたのがきっかけです。

加湿を行っている場所は、食事やレクリエーションを行っていたための多目的ホールです。



広い空間なのですが、潤霧®導入前は家庭用の加湿器2台を使っており、当時はそれで十分に湿度管理を行えていると思っていました。

### 潤霧®導入前について。

毎日多くの方が長時間過ごされる場所なので、乾燥によって風邪やインフルエンザが蔓延しないよう湿度には気を使っていました。

家庭用加湿器は給水量がそれほど多くないため、渇水状態にならないよう日に何度も給水を行わないといけないのが大変でした。

ただ正直に言って、当時は他に比較する加湿器もなく、どちらかというと潤霧®を使い出してから初めて、家庭用加湿器と広い空間専用加湿器の効果の違いについて色々と分かってきた。というのが本音です。

### 体調不良を訴える方の割合が減少。

体調が優れない方がいないか、スタッフはいつも気を配っていますが、気が付いたらすぐに受診してもらっています。やはり風邪やインフルエンザの方が1人でもお越しになると後から体調を崩される方がいらっしやいます。

これはスタッフの実感ですが、潤霧®による加湿を始めてからは、そういった2次的な風邪やインフルエンザ、呼吸器系の体調不良を訴える方の割合が減っています。

やはり広い空間の加湿には専用の加湿器が必要だったんだなということを、潤霧®を使いだして改めて認識した、というところです。

### 現在の使用状況について。

寒くなりだす11月から3月初旬までの期間使用していて、午前8時から午後6時ごろまで毎日稼働しています。

日によって変えていますが、湿度設定は60%にすることが多いです。設定した湿度を超えると加湿を停止してくれて、ちょうど良い湿度を保てるのがいいですね。

また稼働中も給水でき、タンクも3本あってたくさん入るので、以前より給水作業が楽になりました。

### 潤霧®を使ってみた感想は？

家庭用加湿器を複数台使うより、潤霧®1台の方が手間を省いて十分な加湿が行えると思います。

また潤霧®を使い始めてから、暖房が「柔らかく、優しい暖かさ」に感じられるようになったという声も多く、環境的な居心地の良さも向上したと思います。



### 大規模空間加湿器

うるむ  
潤霧®

### 約100畳の広さをカバーする パワフルな加湿器

従来の加湿器では湿度を上昇させることが困難だった、病院的待合室やホテルのロビーなどの大空間加湿に適した加湿器。

1時間当たり4.7ℓのパワフルな加湿量ながら、消費電力はわずか74Wと省エネ性にも優れる。1日の電気代はなんと約19円。

わかりやすい操作パネルで、誰でも簡単に湿度設定やタイマー設定といった自動運転を行える。



本製品に関するお問い合わせ・資料請求・お見積りは下記まで。お気軽にご連絡ください。



フォグエンジニア  
霧のいけうち®

<http://www.kirinoikeuchi.co.jp/>

株式会社いけうち 営業本部

〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-15-15・第一協業ビル

Tel:06-6538-4018

いけうち 潤霧

検索

Fax:06-6538-4023

Mail:mist@kirinoikeuchi.co.jp



ISO9001:2008 認証